

保証書

品名：コーヒー焙煎機		品番：SY-121
お買い上げ日 年 月 日		注文番号(ネットでご購入のお客様)・販売店名・住所・電話番号
保証期間(お買い上げ日から) 1年間		
お客様	お名前：	
	電話番号：	
	ご住所：(〒 -)	

※ご購入を証明するレシートまたは送り状、注文番号などがわかるものを必ず添付してください。

【保証規定】

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合には無償修理いたします。修理をご依頼になる場合は、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
2. お買い上げ後の落下、移動など輸送上の破損および設置時の破損または損傷
3. 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷
4. 指定以外の電源電圧を加えたことによる故障または損傷
5. 一般的家庭以外（業務用または業務用に近い長時間の使用）で使用した場合の故障または損傷
6. 保証書の提示がない場合
7. 保証書にお客様、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
8. ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による故障または損傷
9. 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合

本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お客様の個人情報は、本製品にかかる業務においてのみ利用します。第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

●修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

お客様サポートセンター



0570-003-688

受付時間：月曜日～金曜日(土日祝日および弊社休日を除く)10:00～17:30

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ3F

メールでのお問い合わせ：info@souyi-japan.com

ホームページ：<http://www.souyi-japan.com>

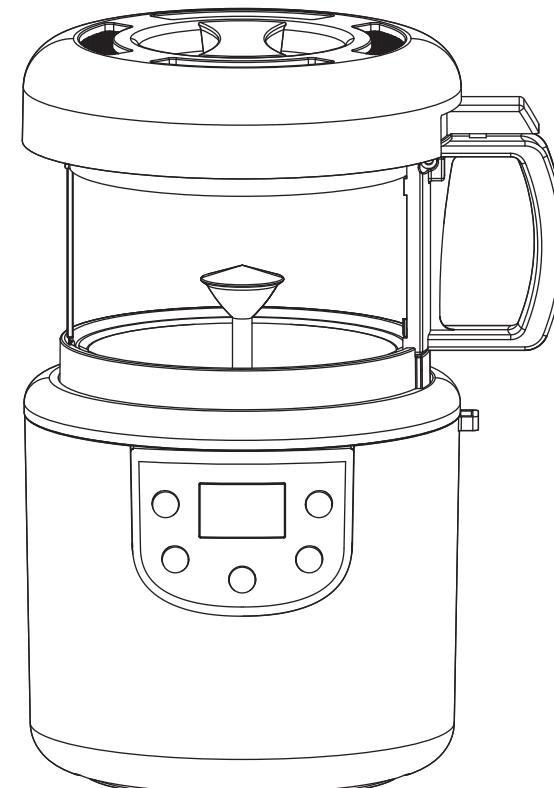
公式オンラインショップ：<https://www.souyi-japan.shop> ソウイジャパン株式会社

SOUYI® 取扱説明書(保証書付)

ご使用の前にこの取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

コーヒー焙煎機

品番：SY-121



ソウイジャパン株式会社

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と本説明書を良くお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後はいつでも見られるところに保管してください。
安全上のご注意は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を防ぐために、いろいろな絵表示をしています。

	警告 誤った使い方をしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 誤った使い方をしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
	誤った使い方をしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この記号は、禁止される行為を表しています。

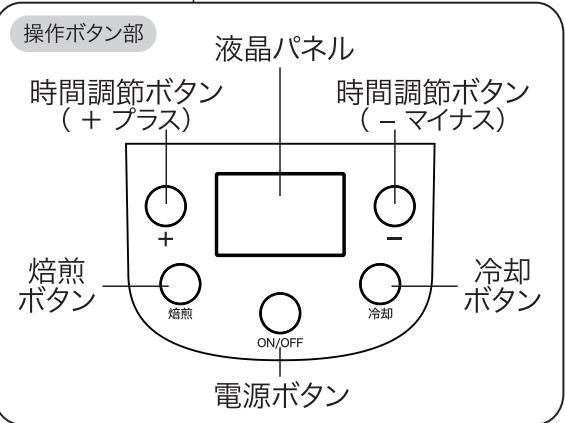
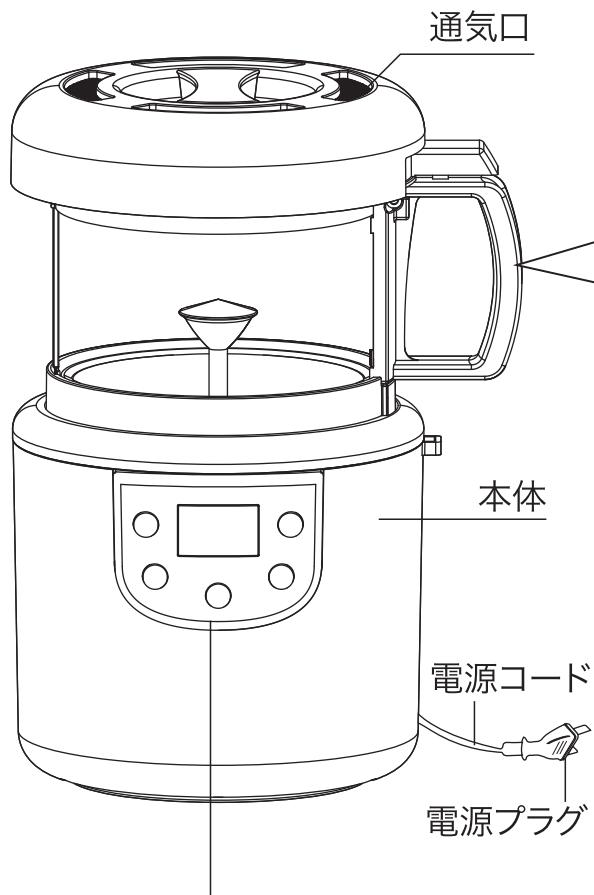
! 警告	
	修理・改造・分解などはしないでください。 火災・感電の原因になります。内部の点検や修理は販売店にご依頼ください。 分解禁止
	電源コードを加熱・破損・傷つけたり重い物を乗せたりしないでください。 火災・感電の原因になります。 禁止
	電源プラグはコンセントに根本まで確実に差し込んでください。 ショートによる火災・感電の原因になります。 禁止
	本製品内部に液体・金属類・紙などの異物を入れないでください。 故障の原因になります。 禁止
	水のかかる場所や水気の多い場所では使用しないでください。 感電・漏電・火災・故障の原因になります。 禁止
	起動中は通気口や各部に触れたり手や顔を近づけたりしないでください。 火傷やケガの原因になります。 禁止
	交流100V以外では使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因になります。 禁止
	濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 感電・火傷・ケガの原因になります。 濡れ手禁止
	本体の近くに物を置いて起動させないでください。 火災・事故の原因になります。 禁止
	異常・故障時はすぐに使用を中止し電源を切って電源プラグを抜いてください。 火災・感電の原因になります。 禁止
	本製品は一般家庭用のため業務用として使用しないでください。 故障・事故の原因になります。 禁止

! 警告	
	電源プラグのほこりは定期的にとつてください。 ほこりがたまると、ショート・発火・故障の原因になります。 禁止

! 注意	
	高温多湿の環境やほこりの多い場所で使用しないでください。 故障・感電・火災の原因になります。 禁止
	お手入れ時は電源コードを必ず抜いてください。 故障の原因になります。 禁止
	万が一焙煎中の豆が発火・発煙した場合は電源プラグを抜き炎が消え、冷えるまで触ったり水をかけずに待ってください。 火傷・感電の原因になります。 禁止
	直射日光の当たる場所や高温の場所には置かないでください。 熱による、変形・変色・故障の原因になります。 禁止
	補助を必要とする人(子供を含む)などは単独で使用しないでください。 火傷・感電・ケガの原因になります。 禁止
	お手入れ時にベンジン・シンナー系の溶剤は使用しないでください。 変色・変形・傷などの原因になります。 禁止
	不安定な場所や熱に弱い敷物の上などで使用しないでください。 火災・故障の原因になります。 禁止
	使用中や使用直後は各部が高温になるので触れないでください。 ケガ・火傷の原因になります。 禁止
	充電プラグを抜くときはコードを引っ張らないでください。 発火・感電・ショートの原因になります。 禁止

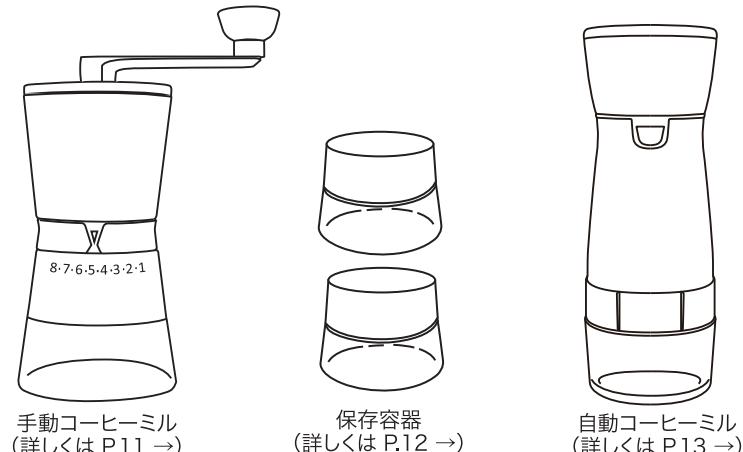
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 焙煎中はそばを離れないでください。
- 空焚きはしないでください。
- 焙煎容器フタをしない状態で焙煎しないでください。
- 焙煎中にフタを開けて顔などを近づけないでください。
- お子様の手の届かない場所で保管してください。
- 誤った使用方法で取り扱わないでください。

各部の名前



各部の名前 (別売品)

△注意 (こちらの商品は別売品です)



別売品のご購入はお客様サポートセンターへご連絡ください。

お客様サポートセンター



0570-003-688

ネット販売
(QRコード P.16 →)

受付時間:月曜日～金曜日(土日祝日および弊社休日を除く)10:00～17:30
〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ3F

メールでのお問い合わせ:info@souyi-japan.com

ホームページ: http://www.souyi-japan.com

公式オンラインショップ: https://www.souyi-japan.shop ソウイジャパン株式会社

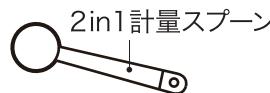
使用方法

△ 注意

- 一度焙煎した豆や、焙煎を中断した豆を使用しないでください。
- 規定量以上の豆を使用しないでください。
- 洗った生豆を使用しないでください。
- 使用中、使用直後は各部が熱くなっているので火傷にご注意ください。
- 使用中、通気口から熱風が出るので触ったり顔を近づけたりしないでください。

①生豆を計量します。(最大100まで焙煎可能)

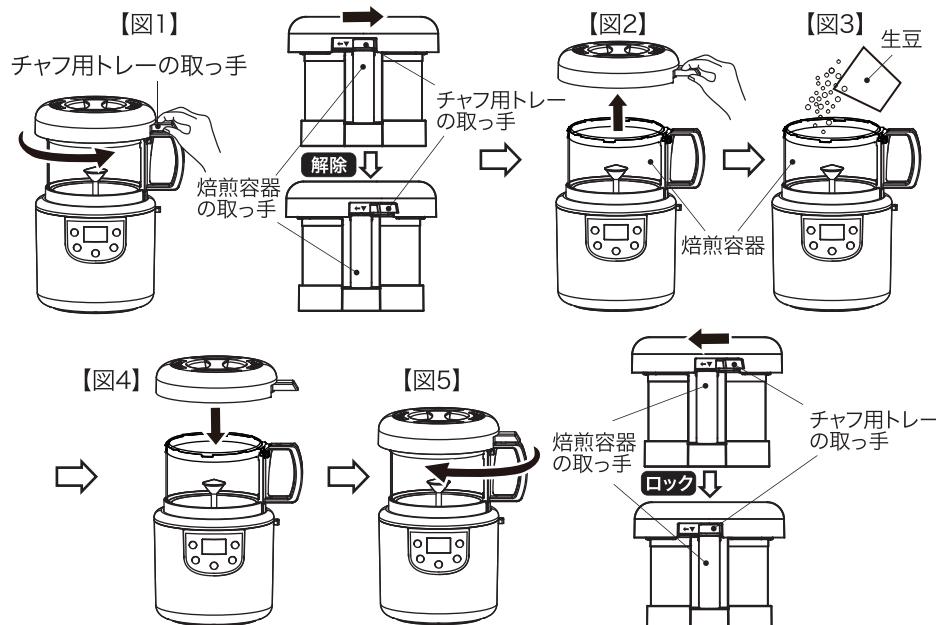
付属の2in1計量スプーン(1スプーン:生豆約15g)やお持ちの計量スケールで生豆を計量してください。



※一度に最大100gまで焙煎可能ですが、一度に焙煎する量が多いほどチャフ用トレーにコーヒー豆の皮が溜まってしまい通気口から細かな皮が飛び散ることがあります。機能には問題なく正常です。皮の飛び散りが気になる方は数回に分けて焙煎をしてください。
※100g以上の生豆を一度に焙煎しないでください。

②焙煎容器に計量した生豆を入れます。

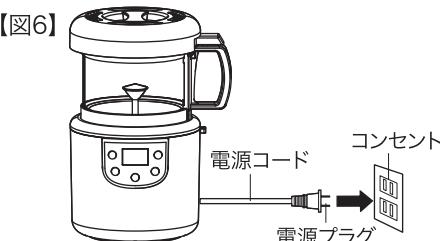
- 1.チャフ用トレーの取っ手を右に回しロックを解除します。図1
- 2.チャフ用トレー(チャフ用トレーに焙煎容器フタは取り付けたままの状態)を焙煎容器から取り外します。図2
- 3.①で計量した生豆を焙煎容器に入れます。図3
- 4.チャフ用トレーの取っ手付近に印字されている【 \leftarrow ▼】マークの▼を焙煎容器の取っ手の中心に合わせてめ込みます。図4
- 5.チャフ用トレーの取っ手と焙煎容器の取っ手が同じ位置にくるようにチャフ用トレーを左に回し固定します。図5



使用方法

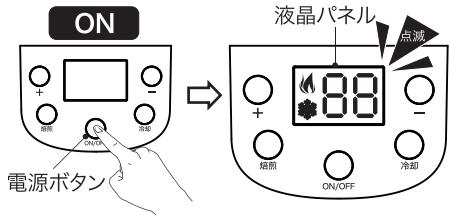
③電源を入れます。

- 1.電源プラグをコンセントに差します。図6
(正常に接続されるとピーと音がなります。)
- 2.電源ボタンを押します。図7
※電源ボタンを押すと、液晶パネルが青色に点灯し液晶パネル内のアイコンと時間表示部が点滅します。
(正常に電源が入るとピーと音がなります。)



④焙煎時間を設定します。

- 1.焙煎時間を時間調節ボタン(+プラス/-マイナス)で設定します。図8
焙煎時間:1~25分の設定可能
- 2.焙煎ボタンを押すと焙煎が開始されます。図9

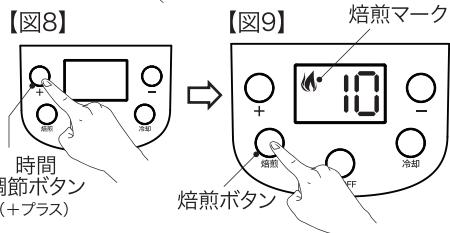


※焙煎が開始されると焙煎時間の変更はできません。
※焙煎が開始されると上部の通気口から熱風が出るので通気口部分に手や顔を近づけないでください。また、各部が高温になるので触らないでください。

⑤焙煎が完了すると自動で冷却が開始されます。

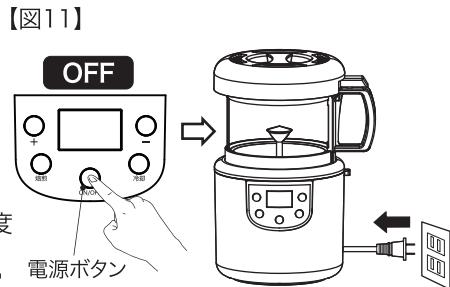
※焙煎が完了すると自動で6分間の冷却が開始されます。図10
※冷却中に冷却時間を変更することが可能です。

冷却時間:1~15分の変更/設定可能



⑥冷却が完了したら電源ボタンを押し電源を切ります。

- 1.冷却が完了したら電源ボタンを押して電源を切ります。図11
- 2.コンセントから電源プラグを抜きます。
※冷却完了後、ピッピッピッ…と音が鳴ります。
※連続使用をする場合は安全のため20分程度あけることをお勧めします。
※冷却だけ行うことも可能です。その場合は電源ボタンを押した後、冷却ボタンを押して冷却(自動6分)が開始されてから時間調節ボタンでお好みの冷却時間を設定してください。



使用方法

⑦チャフ用トレーを取り外します。

※焙煎/冷却直後は、焙煎容器フタ、ステンレス網、チャフ用トレー、焙煎容器が高温になるため火傷などに十分注意してください。各部が冷めてから作業することをお勧めします。

- 1.チャフ用トレーの取っ手を右に回しロックを解除します。図12
- 2.チャフ用トレー(チャフ用トレーに焙煎容器フタは取り付けたままの状態)を焙煎容器から取り外します。図13

【図12】



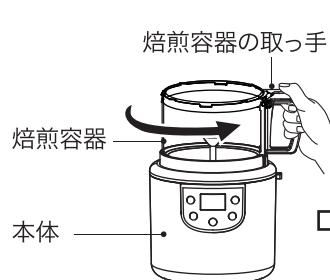
【図13】



⑧焙煎後の豆を焙煎容器から出します。

- 1.焙煎容器の取っ手を持ち、焙煎容器を右に回しロックを解除します。図14
 - 2.焙煎容器を本体から取り外します。図15
 - 3.豆を保存容器などに移してください。図16
- ※必ず焙煎容器の取っ手を持ってください。火傷の恐れがあります。
※豆は密閉保存容器に入れ湿度が低い冷暗所などで保存することをお勧めします。

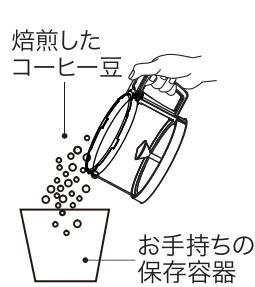
【図14】



【図15】



【図16】



焙煎度について

焙煎度	種類名	焙煎時間	味の特徴
浅煎り	ライトロースト	約5~7分	・爽やかな酸味 ・あっさりした口当たり
	シナモンロースト		
中煎り	ミディアムロースト	約10分	・やわらかい苦味 ・バランスとれた酸味と苦味
	ハイロースト	約13分	
	シティロースト	約15分	
深煎り	フルシティロースト	約20分	・深いコクと苦味 ・香ばしさ ・濃厚な味わい
	フレンチロースト	約23分	
	イタリアンロースト	約25分	

焙煎時間を細かく設定することができます。



お手入れ

△ 注意

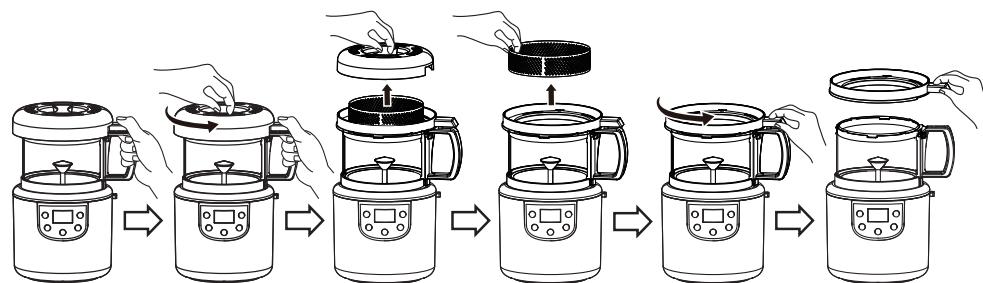
- ※各部が十分に冷めていることを必ず確認してください。
- ※お手入れの際は電源プラグを必ずコンセントから外してください。
- ※お手入れの際はできるだけ食器洗い機は使用しないでください。
- ※チャフ用トレーに溜まったチャフ(豆の皮)は毎回捨てて使用してください。
- ※チャフ(豆の皮)が熱い場合は、ゴミ箱に直接捨てずに水で湿らせて捨ててください。

①焙煎容器フタを取り外します。

1. 片方の手でチャフ用トレーの取っ手と、焙煎容器の取っ手と一緒に持ちます。
2. もう片方の手で焙煎容器フタ上部のつまみを持ち右に回してロックを解除し取り外します。

②ステンレス網を取り外します。

③チャフ用トレーの取っ手を右に回しロックを解除して取り外します。

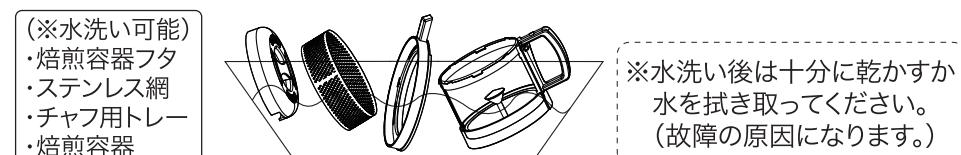


④チャフ用トレーに溜まったチャフ(豆の皮)を捨てます。

⑤各部のお手入れを行います。(※本体以外は全て水洗い可能)

※本体は水洗いできません。

※付属の2in1計量スプーンに収納されているお掃除ブラシを細部の掃除にお使いください。



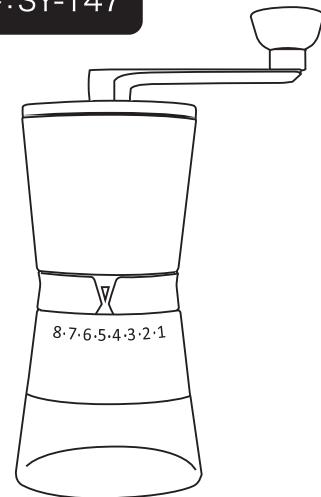
- ・乾いた柔らかい布でから拭きします。
- ・汚れが激しいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。
- ※ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。
- ※本体上部に溜まった細かなゴミなどは付属の2in1計量スプーンに収納されている、お掃除ブラシをご使用ください。

【※ 別売品】使用方法

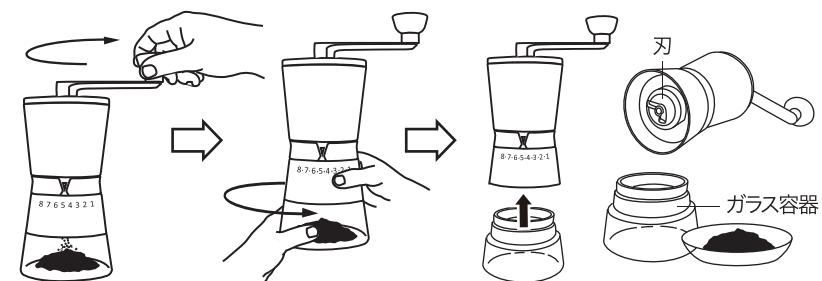
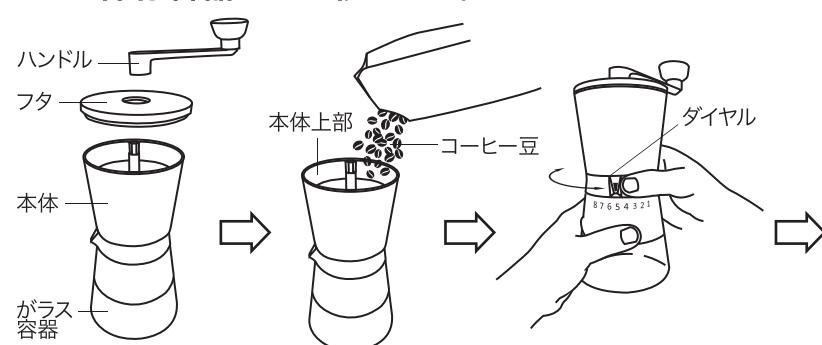
別売品 手動コーヒーミル 品番:SY-147

- ①ハンドル、フタを本体から取り外します。
- ②本体上部からコーヒー豆を入れます。
- ③フタを閉め、ハンドルを取り付けます。
- ④ダイヤルを回してお好みの粗さの数字に合わせます。

コーヒー豆 極粗挽き→粗挽き→中挽き→細挽き→極細挽き
粗さ目安 8・7・6・5・4・3・2・1



- ⑤平らな場所に本体を置き、ハンドルを回してコーヒー豆を挽きます。
- ⑥挽き終わったら、本体下部のガラス容器を回して取り外し、挽き終わったコーヒー豆を保存容器などに移します。



●全て水洗い可能です。汚れが激しいときは中性洗剤を含ませたスポンジで洗った後水洗いし乾いた柔らかい布でよく拭いてください。

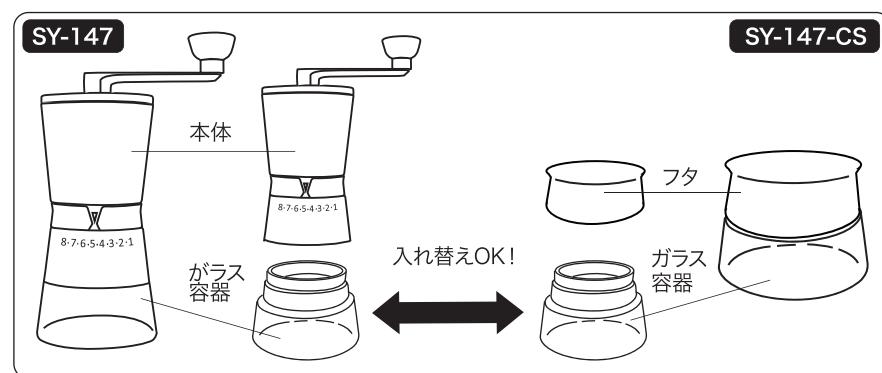
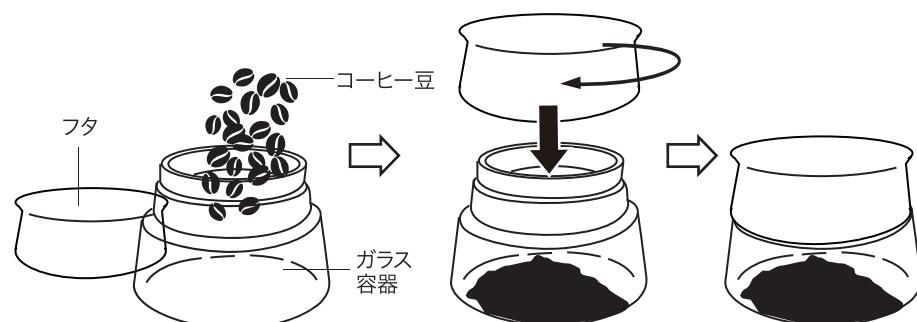
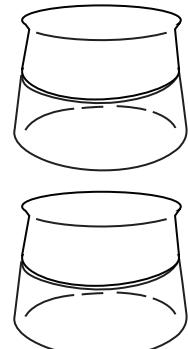
※本体内部を洗浄される際にはケガをしないよう本体内部の刃部分に十分注意してください。 11

【※ 別売品】使用方法

別売品 保存容器(2個セット) 品番:SY-147-CS

●焙煎したコーヒー豆や、挽いたコーヒー豆をそのまま保存できるガラス製保存容器2個セットです。

※弊社製品「手動コーヒーミル SY-147」専用の容器としてご利用頂けますが、他の保存容器としてもご利用可能です。



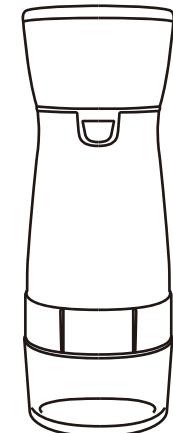
●全て水洗い可能です。汚れが激しいときは中性洗剤を含ませたスポンジで洗った後水洗いし乾いた柔らかい布でよく拭いてください。

【※ 別売品】使用方法

別売品 自動コーヒーミル 品番:SY-148

お持ちのUSBアダプター、またはパソコンに付属の充電コードのUSBプラグ側を差し、本体背面のmicro USBポートに、付属の充電コードのmicro USBプラグ側を差し込み充電します。

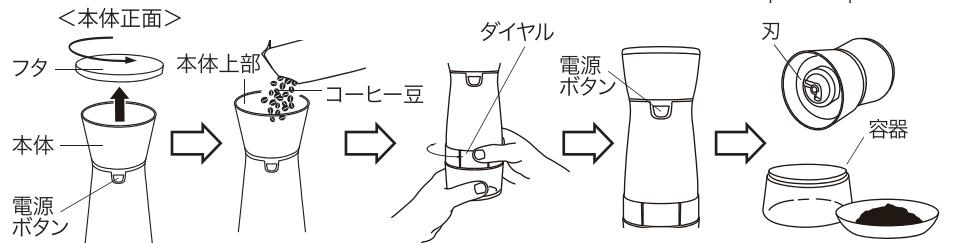
※充電中:充電ランプが赤色に点灯
※充電完了:充電ランプが緑色に点灯



- ①フタを右に回しロックを解除して本体から取り外します。
- ②本体上部からコーヒー豆を入れます。
- ③フタを閉めた後、ダイヤルを回して、お好みの粗さに合わせます。

コーヒー豆 極粗挽き→粗挽き→中挽き→細挽き→極細挽き
粗さ目安 + · · · ·

- ④平らな場所に本体を置き、本体正面中央にある電源ボタンを押して電源を入れます。
※電源が入ると自動で挽きが開始されます。
- ⑤挽き終わったら、再度スイッチを押し電源を切った後、本体下部の容器をゆっくり下に引くように取り外し、保存容器などに移します。



- 本体下部の容器は取り外し水洗い可能です。汚れが激しいときは中性洗剤を含ませたスポンジで洗った後水洗いし乾いた柔らかい布でよく拭いてください。
- 本体は乾いた柔らかい布でから拭きます。汚れが激しいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の項目を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
電源を入れても作動しない	・電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていない	・確実に電源プラグをコンセントに差し込んでください
うまく焙煎ができない	・生豆を入れ過ぎている	・豆の量が多すぎると豆全体に均等に熱風が当たらず焙煎がムラになることがあります。豆の量を調整して再度焙煎をお試しください。
	・焙煎時間の調節ができない	・好みの焙煎度に合わせて焙煎時間を調節してください。
	・豆が飛び跳ねない	・豆の量が多すぎると跳ねにくくなります。豆を回転させて均等に焙煎を行います。
チャフ(豆の皮)が通気口から飛び散る	・1度に焙煎する豆の量が多くなるとチャフ用トレーに溜まったチャフが熱風の力で通気口より飛び散る	・通気口よりチャフが飛び散るのは構造上正常です。気になる方は焙煎する豆の量を減らしてください。
チャフ(豆の皮)がチャフ用トレーに溜まらない	・豆の品種や生産方式によりチャフの量が少ないものもあります。	・豆の品種や生産方式によりチャフの量が少ないものもあります。

それでも解決できないときは、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

製品仕様

品 番	SY-121
定 格 電 圧	AC100 V
消 費 電 力	1200W
焙 煎 可 能 容 量	最大100g
焙 煎 時 間	1~25分
冷 却 時 間	1~15分(自動設定時間6分)
外 形 尺 法	約 158(幅)×158(奥行)×273(高)mm
質 量 (重 量)	約1.5kg
電 源 コ ー ド 長 さ	約1.1m(全長)
主 な 材 質	ABS(本体)・ステンレス(内壁)
生 産 国	中国

※ 製品の外観および仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

- 1.保証書(本書裏表紙)には必ず「販売店名」「お買い上げ日」「注文番号(ネットでご購入のお客様)」などを記入頂き保証内容をお読みの上、お買い上げレシートと共に大切に保管してください。
- 2.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 3.製品に異常のある場合は、お客様ご自身で修理したり、分解することは危険です。
- 4.不明な点や修理に関するご質問は、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

別売品（ネットからもご購入頂けます。以下QRコードから!）

	品番:SY-147 品名:手動コーヒーミル
	品番:SY-147-CS 品名:保存容器(2個セット)
	品番:SY-148 品名:自動コーヒーミル
<p>ソウイジャパン株式会社 お客様サポートセンター  0570-003-688 ナビアヤル</p>	<p>受付時間:月曜日～金曜日(土日祝日および弊社休日を除く) 10:00～17:30 〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ3F メールでのお問い合わせ:info@souyi-japan.com ホームページ: http://www.souyi-japan.com 公式オンラインショップ: https://www.souyi-japan.shop</p>